

大阪市立環境科学研究センター

Osaka City Research Center of Environmental Science

大阪市立環境科学研究センターは、生活環境の保全を図り、もって健康の維持及び増進に寄与することを目的として、(1) 環境に関する調査及び研究、(2) 空気、水、土壌、その環境に関する試験・検査、(3) 研修指導、(4) 環境科学に関する情報の収集・解析・提供等を行っています。また、市民の健康及び生命に重大な危害が生じ、又は生じるおそれがあるときには、地方独立行政法人大阪健康安全基盤研究所と連携して、公衆衛生に係る必要な業務を実施します。

試験検査・調査研究内容

微小粒子状物質(PM2.5)の成分分析
 有害大気汚染物質環境モニタリング
 大気中アスベスト濃度測定
 建材中アスベスト含有判定検査
 公共用水域水質調査、魚の斃死など水質事故時の調査
 地下水質定点観測調査
 排水の水質分析
 飲料水等用水の水質分析
 ダイオキシン類の常時監視(水質・大気・土壌)
 浄水中のダイオキシン類測定
 廃棄物最終処分場の調査(発生ガス・衛生動物)
 ごみ焼却工場に係る環境影響の削減や効率化に関する調査研究
 公園環境にかかる調査研究
 市内に生息する生物に関する調査
 各種化学物質等による汚染実態の調査研究、 など



※大阪市立環境科学研究センターは、平成29年4月に旧大阪市立環境科学研究所の衛生部門が大阪健康安全基盤研究所(以下、大安研)に移行したのに併せて、環境部門を中心に設置されました。現在、大安研天王寺センター内にあり、大安研の施設一元化に併せて移転の予定です。

職員数 25名 (R元年12月 現在)



大阪市内河川および
港湾域の水質検査



高分解能ガスクロマトグラフ
質量分析計(ダイオキシン等)



X線回折装置
(アスベスト等)

所在地 〒543-0026
 大阪市天王寺区東上町 8-34
 ((地独)大阪健康安全基盤研究所天王寺センター内)
 電話 06-6771-3017 (代表)

QR
コード

